学生に配布する『履修要項』から抜粋

シラバス

授業の設計書がシラバスと呼ばれています。本学のシラバスはウェブ上に公開されています。
本学のシラバスシステムの特徴とシラバスの基本項目について紹介します。

１）授業のねらい
何のためにこの授業を学ぶのかが書かれています。

２）履修者が到達すべき目標
授業をしっかり学ぶことによって何が出来るようになるかが書かれています。

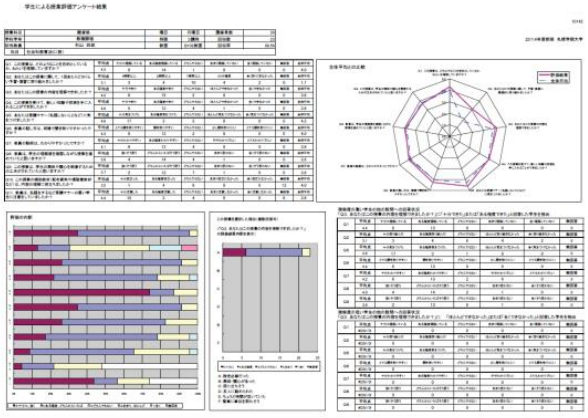
３）授業の進め方・時間外学習・学習上の助言
課題提出の方法などの授業の進め方、予習・復習などの授業時間外の学習、辞書の遣い方などの学習上の助言について書かれています。

４）授業内容・計画
２単位科目の講義であれば全 15 回分の授業内容と授業計画が書かれています。

５）成績評価方法
学修の成果をどのような方法によって評価するのかが書かれています。

≪専任教員の教育・研究情報について≫

シラバスの関連ページに記載されている「教育研究業績」の URL にアクセスすると、専任教員の教育研究業績情報を参照することができます。教員は蓄積した教育・研究上の知見から授業を行いますので、授業担当者の「著書・論文暦」あるいは「教育活動」を参照することで授業選択の参考にすることができます。また授業を通じて、さらに深く学んでみたいといった時には教員の研究情報は参考になるはずです

≪授業評価アンケート結果参照機能について≫

「教員教育研究業績情報」の「■授業評価」という項目の下に年度ごとの授業科目名が示されているので、授業名をクリックして下さい。当該授業の評価結果と授業全体の平均値を項目ごとにグラフ化したわかりやすい表によって授業評価結果を見ることができます。学生の授業評価を踏まえての担当教員による「自己評価」も同じページに公開しています。こうして授業評価は、教員と学生の「対話」を通じた教育改善にもなっています。